

国際医療福祉大学成田病院精神科

- ・指導責任者氏名：中里道子
- ・研修医教育担当者氏名：細田豊、半田聡
- ・指導医人数：(5) 人
- ・精神科病床数：(40) 床

● 初期研修医の皆様へ

2020 年より初期研修の精神科必修化に伴い、入院病床を有する国際医療福祉大学成田病院での初期研修、さらに 2021 年から関連施設と連携して、精神保健指定医、精神科専門医・指導医の取得を目標とした連携型研修プログラムの一端を担う予定です。

● 研修の方針

学内外の関連医療機関と密な連携を図りながら、地域に根差した実践的な精神医療の研修を目指しております。多くの臨床経験のみならず、海外での研究や教育の実績を有する当教室の指導医、専門スタッフが、症例検討会、多職種カンファレンスなど、包括的、実践的な多職種チーム医療を学ぶ環境を提供します。

成田病院精神科は、外来診療、入院診療、およびコンサルテーション・リエゾン精神医療を通して臨床研修を実践します。

主な対象疾患として、統合失調症、気分障害(うつ病、双極性障害)、認知症、不安症、ストレス関連障害等の他、児童思春期の精神疾患、摂食障害、周産期のメンタルヘルスなど、幅広い精神疾患を指導医による親身な指導の下に経験できます。治療内容として、コンサルテーション・リエゾン精神医療の他、児童思春期精神医療、認知行動療法などの心理療法、修正型電気けいれん療法、等を経験できます。

● 研修内容

<対象疾患>

統合失調症、うつ病、双極性障害などの気分障害、児童思春期の心の問題、神経発達症(発達障害)、精神作用物質による精神および行動の障害、摂食障害、不安症、ストレス関連障害、症状性を含む器質性精神障害、神経認知障害

● 主な診療内容

- ・患者および家族との面接：基本的面接技法
- ・疾患概念の病態理解：統合失調症、気分障害、精神作用物質による精神および行動の障害、症状性を含む器質性精神障害、神経症性障害、ストレス関連障害・身体症状症、摂食障害、成人のパーソナリティと行動の障害、認知症・せん妄、周産期のメンタルヘルス
- ・コンサルテーション・リエゾン精神医学、チーム精神医療

- ・ 児童思春期精神医学
- ・ 診断と治療計画:精神医学的診断学、精神医学的現症

<主な検査>

- ・ 神経心理学検査、脳画像検査(頭部 MRI, 脳血流 SPECT 等)、脳波検査、精神症状尺度

<治療法>

薬物療法：向精神薬の効果・副作用・薬理動態

生物学的治療法：無けいれん電気けいれん療法など

精神療法：支持的精神療法、認知行動療法、精神分析的精神療法など

心理社会的療法：精神科作業療法など